

長剣連第 1 3 0 号
令和 2 年 1 月 3 1 日

各加盟団体長 殿

(一財) 長崎県剣道連盟
会 長 松 尾 博 行
〔公印省略〕

令和 2 年度 地区審査会について

各地区で行われます昇段審査会につきましては、各協会殿にご協力賜り感謝申し上げます。

さて、昨年 1 0 月の増税による全剣連証書料アップに伴う当連盟の証書料改定についてはこれまで据え置きとしており、当連盟が負担しておりましたが、令和 2 年度より新料金で実施しますのでご通知申し上げます。旧資料との差し替えを確実に実施頂き、協会会員の方へ周知願います。入会金・受験料は変更ありません。

また、令和 2・3 年度の剣道昇段審査学科問題について、添付の通りご連絡しますので、各傘下道場へ漏れの無いようご連絡願います。

記

1. 証書料 <70 歳以上は以下の半額>

	(旧料金)		(新料金)
初段	7, 5 0 0 円	➡	7, 6 0 0 円
二段	1 1, 0 0 0 円	➡	1 1, 2 0 0 円
三段	1 5, 1 0 0 円	➡	1 5, 4 0 0 円
四段	2 0, 3 0 0 円	➡	2 0, 7 0 0 円
五段	2 7, 0 0 0 円	➡	2 7, 5 0 0 円

2. 添付資料

① 段位審査受験申込書	1 枚
② 審査会収支決算書	1 枚
③ 令和 2・3 年度 剣道昇段審査試験問題	1 枚
④ 同上 回答書	5 枚

以上

段位審査受験申込書

R2-4-1 改訂

審査日	令和 年 月 日		生 年 月 日		入会金
フリガナ			男	昭平 年 月 日	
氏 名			女	年齢 歳	
(旧姓)	()				
現住所	〒 - 電話				受験料
勤務先					証書料
学校名	第 学年在学中				
学歴 (最終学校名)					
現段位	受領年月日	段 位	受験地	受験場所	合計
(一財) 長崎県剣道連盟会長 様 上記のとおり段位審査を受けたいので受験料を添えて 申し込みます。 令和 年 月 日 氏 名 ⑩					協会運営費
					再受験料
					総合計

全剣連番号(初段は一級番号)		受 験 段 位 番 号	
		段	番
留意事項 1. 事務担当者 ・事務担当者は特に受験資格の有無を精査して下さい。 ・不合格者は申込書に赤色で斜線を入れて下さい。 ・鉛筆書きは受理しないで下さい。 2. 受験者 ・現段位は正確に記入すること。 ・他県で昇段した者は前段取得証明書か証書の北-を提出すること。 ・入会金を納入すること。 ・(一財) 長崎県剣道連盟に年会費を納入していること。 ・申込書は楷書で明瞭に、ボールペン又は万年筆で記載すること。			
受験資格 (満年月)			
	初 段	弐 段	参 段
年 限	一級認定	1 年	2 年
	3 年	4 年	
受験料等 内訳 (単位は円)			
	初 段	弐 段	参 段
入会金	4,000	(前段を他県で取得した者4,000)	
受験料	4,500	6,000	6,500
※証書料	7,600	11,200	15,400
計	16,100	17,200	21,900
協会運営費	3,000		
総合計	19,100	20,200	24,900
	30,700	38,500	
※ 70歳以上は半額 (証書料)			
再受験料			
初段・弐段・参段	500	四段・五段	1,000
受験地	受験会場		
所属団体名			

審査会収支決算書

審査日：令和 年 月 日

収 入 の 部				
入会金	4,000 円	名	(A)	0 円
受験料	一人当たり	受 審		
	初 段	4,500 円	名	0 円
	二 段	6,000 円	名	0 円
	三 段	6,500 円	名	0 円
	四 段	7,000 円	名	0 円
	五 段	8,000 円	名	0 円
計		名	(B)	0 円
証書作成料	一人当たり	受 審		
	初 段	7,600 円	名	0 円
	二 段	11,200 円	名	0 円
	三 段	15,400 円	名	0 円
	四 段	20,700 円	名	0 円
	五 段	27,500 円	名	0 円
計		名	(C)	0 円
収 入 合 計 (A)+(B)+(C)				① 0 円

支 出 の 部		
審査員手当	名	円
審査員旅費	名	円
審査員食費	名	円
審査会場費		円
支 出 合 計		② 円
差引残高(①-②)		円

上記のとおり収支計算をなし、県剣連へ納入します。

令和 年 月 日

審査会場名 _____

加盟団体名 _____

責任者氏名 _____

令和2・3年度 剣道昇段審査試験問題

初段

- 「剣道を始めた動機と今後の目標」について述べなさい。(50点)
- 「五つの構え」を挙げ、それぞれ簡単に説明しなさい。(25点)
- 「切り返しの効果」について説明しなさい。(25点)

二段

- 「剣道で礼儀を大切にする理由」について述べなさい。(50点)
- 「有効打突」について説明しなさい。(25点)
- 「足さばき」について説明しなさい。(25点)

三段

- 「剣道修行で得たもの」について述べなさい。(50点)
- 「打突の好機」について説明しなさい。(25点)
- 「残心」について説明しなさい。(25点)

四段

- 「幼少年剣道指導上の留意点」について述べなさい。(50点)
- 「日本剣道形の必要性」について説明しなさい。(25点)
- 「目付け」について説明しなさい。(25点)

五段

- 「審判員の心得」について述べなさい。(50点)
- 「木刀による剣道基本技稽古法指導の留意点」について説明しなさい。(25点)
- 「心気力一致」について説明しなさい。(25点)